

令和7年度認知症対応型サービス事業開設者研修 開催要綱

1 目 的

指定小規模多機能型居宅介護事業所、指定認知症対応型共同生活介護事業所、指定看護小規模多機能型居宅介護事業所、指定介護予防小規模多機能型居宅介護事業所、又は指定介護予防認知症対応型共同生活介護事業所の代表者が、認知症介護に関する基本的な知識及び認知症対応型サービス事業の運営に必要な知識を修得することにより、認知症高齢者に対する介護サービスや事業運営の充実を図ることを目的とします。

2 実施主体

福岡県

3 実施機関

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会

4 期 日

(1) 第1回 令和7年8月4日(月)・8日(金)

(2) 第2回 令和8年2月3日(火)・4日(水) ※12月上旬案内予定

5 研修実施方法

(1) 第1回 オンライン研修

(2) 第2回 集合研修(会場:クローバープラザ 春日市原町3丁目1-7)

6 定 員

(1) 第1回 25名

(2) 第2回 25名

※定員に達し次第、締切らせていただきます。

※定員超過等で受講をお断りする場合は、その旨本会から連絡します。

7 受講料

各日程 6,000円

8 受講対象者

福岡県内(福岡市及び北九州市内の事業所は除く)の指定小規模多機能型居宅介護事業者、指定認知症対応型共同生活介護事業者、指定看護小規模多機能型居宅介護事業者、指定介護予防小規模多機能型居宅介護事業者、又は指定介護予防認知症対応型共同生活介護事業者の法人代表者。

※本研修の受講にあたっては、別添「認知症介護研修の受講要件について」を御参照ください。

※受講申込者の資格について、御不明な点がある場合は、市町村介護保険担当課(広域連合の場合は本部)にお問い合わせください。

9 研修内容

別添カリキュラムを御参照ください。

10 オンライン研修実施方法について ※第1回のみ

「Z o o m」を使用したオンライン研修を実施します。

(1) オンライン研修受講に必要な環境について

ア 通信が安定したインターネット環境（通信料が発生します）

イ カメラ・マイクが使用可能な一人1台のP C環境

講師はパワーポイントを使用して研修を進めるため、画面サイズが小さい端末（スマートフォン等）での研修受講は控えてください。

ウ 受講者が安心して受講できる環境

周囲に他の職員等がいる場所での受講は避けていただき、会議室等の個室での受講をお願いいたします。

エ 講義中は、常時カメラをオンにし、離席は控えていただきます。離席・接続の切断が頻回・長時間に及ぶ場合、修了証書を交付できない場合があります。

オ 研修中にチャット等を使用し、文字入力をお願いする場合があります。

(2) オンライン研修の接続方法等について

ア 研修会の数日前に事業者あてにI Dとパスワード、当日資料を受講決定者に送付します。

イ 研修会当日のZ O O Mの操作説明は行いませんので、事前に御確認ください。

【参考：Z O O Mヘルプセンター <https://support.zoom.us/hc/jp>】

ウ 研修の途中でW E B環境が不安定となった場合、映像や音声が途切れてしまう可能性があります。以下のU R Lから接続テストを行い、接続環境を確認できます。【参考：Z O O Mテスト <https://zoom.us/test>】

11 受講申込みについて

(1) 申込関係書類の提出方法

別紙及び受講申込書に必要事項を記入のうえ、**各市町村介護保険担当課**に提出してください。

(2) 市町村介護保険担当課への提出締切日

第1回 **令和7年6月4日（水）必着**

第2回 12月上旬案内予定

※締切後は受け付けられません。

(3) 専用フォームからメールアドレスを登録してください（研修受講に必要なデータ等を送信するメールアドレスを登録してください）。

※メールアドレスを登録していない場合は、研修受講に必要なご案内ができませんのでご注意ください。

(4) 本会福祉・介護研修センターホームページ (<https://www.fuku-shakyo.jp/kenshu/>) の「新着情報」⇒「福岡県認知症介護実践者研修の開催について」からアクセスいただき、メールアドレス登録ができます。

※施設・事業所の長の指示の下、お申込みください。個人での申込みはできません。

12 受講者の決定について

(1) **各市町村介護保険担当課から提出のあった受講申込書を確認後、受講者を決定し、決定通知等を事業所に郵送します。**

(2) 登録されたメールアドレスあてに受講の可否を通知します。

13 修了証書について

カリキュラムの全科目を修了された方に対し、福岡県知事名の修了証書を交付します。

14 個人情報の取扱いについて

「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修の運営管理の目的のみに利用させていただきます。

15 そ の 他

(1) 遅刻・早退は認められません。

(2) **欠席による補講はありません。**

(3) 受講申込の内容に事実と異なる記載があった場合、受講取消を含めて厳正に対処いたします。

16 事 務 局

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会 福祉・介護研修センター 担当 古賀、富永

〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ 東棟4階

TEL 092-584-3401 FAX 092-584-3402

認知症介護研修の受講要件について

指定地域密着型サービスの指定・運営基準に規定される研修について

	認知症対応型 共同生活 介護事業所 (グループ ホーム)	小規模多機能型 居宅介護事業所	看護小規模多機 能型居宅介護 事業所	認知症対応型 通所介護事業所 (認知症デイ)	●受講免除(みなし措置)について 【注意】 介護保険法に基づき当該事業所を「指定」する際に、 下記「みなし措置」を適用するかは各保険者(市町村)の判断によります。 必ず事業所の所在する市町村(もしくは広域連合)に確認してください。	
代表者	認知症対応型サービス事業 開設者研修				・認知症介護実践者研修(H17実施分) ・認知症介護実践リーダー研修(H17 実施分) ・認知症高齢者グループホーム管理者研修(H17のみ実施) ・旧痴呆介護実務者研修基礎課程(H13～H16実施) ・旧痴呆介護実務者研修専門課程(H13～H16実施) ・認知症(痴呆)介護指導者養成研修(H13より実施中) ・認知症(痴呆性)高齢者グループホーム開設予定者研修(H16～H17実施) ※上記 いずれか の研修修了者は、既に必要な研修を修了しているものとみなして差し支えない。	
管理者	認知症介護実践者研修 + 認知症対応型サービス事業管理者研修				・グループホーム	・小規模多機能型居宅介護支援事業所 ・看護小規模多機能型居宅介護支援事業所 ・認知症対応型通所介護事業所 平成18年3月31日までに「実践者研修」または、「基礎課程」を修了した者であって、平成18年3月31日の日に現に特養、老人デイサービスセンター、老健、グループホーム等の管理者の職務に従事している者は、小規模多機能型居宅介護支援事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所の管理者として既に必要な研修を修了しているとみなして差し支えない。
計画作成 担当者	認知症介護実践者研修 + 小規模多機能型 サービス等計画 作成担当者研修				なし	

※グループホームにおいて、短期利用共同生活介護サービスを実施するためには、実務者研修(専門課程)、実践リーダー研修、認知症介護指導者養成研修のいずれかを修了している職員が配置されていることが必要です。

根拠法令
○「厚生労働大臣が定める施設基準」(平成24年厚生労働省告示第97号)第34号
○「指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準の制定に伴う実施上の留意事項について」(平成18年3月31日)

※平成16年度までの認知症介護実務者研修(基礎課程・専門課程)修了者は、認知症介護実践研修の実践者研修・実践リーダー研修をそれぞれ修了したものとみなします。
※平成17年度認知症高齢者グループホーム管理者研修修了者は、平成17年度認知症介護実践者研修を修了したものとみなします。

令和7年度認知症対応型サービス事業開設者研修 カリキュラム

1 日目

※講義等の進行により、終了時間が変更になることがあります。

【第1回】

令和7年8月4日（月）

オンライン研修

時 間	(分)	プログラム（講義題・講師名等）
9:20	150	受 付
9:30		開会・オリエンテーション
12:00		【講義1】地域密着型サービスの取組 ～地域包括ケアサービスの目指すべき方向性に向けて～ 認知症介護指導者 株式会社パーソン・サポート絆 川島 豊輝 氏
12:45	90	昼食休憩
14:15	120	【講義2】人材育成と労務管理 オスカー社会労務士法人 社会保険労務士 小川 美也子 氏
14:25		休 憩
16:25		【講義3】認知症高齢者の「権利擁護」・「高齢者虐待」・「リスクマネジメント」の考え方 翼・篠木法律事務所 弁護士 篠木 潔 氏
		閉 会

2 日目

【第1回】

令和7年8月8日（金）

オンライン研修

時 間	(分)	プログラム（講義題・講師名等）
9:30	120	受 付
11:30		【講義4】認知症の人への基本的支援のあり方 認知症介護指導者 藤崎 陽子 氏
11:40	60	休 憩
12:40	60	【講義5】家族の理解 ～認知症の人を介護する家族支援～ 認知症介護指導者 中村 益子 氏
13:25		【実践報告と今後の課題①】地域密着型サービスの取組を考える ～国の施策と地域が求めるサービスへ向けての事業展開～ 認知症介護指導者 グループホームみんなの家 山本 幹雄 氏
14:25		休 憩
14:35	60	【実践報告と今後の課題②】地域密着型サービスの取組を考える ～国の施策と地域が求めるサービスへ向けての事業展開～ 認知症介護指導者 養護老人ホーム八女の里八媛苑 坂本 純子 氏
15:35		修了式